

安佐医師会サーベイランス週報 第35週 令和3年 8月 30日(月)～令和3年 9月 5日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾向	コメント
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対象人口	75,115名	83,974名	38,432名	43,294名	57,093名	63,914名	19,542名	8,518名	1定点	389,882名		
	定点数当り人口	18,779名	16,795名	19,216名	21,647名	14,273名	12,783名	9,771名	8,518名	1定点	389,882名		
1	RSウイルス感染症	7									7	↓	<p>【第35週安佐圏域での各種感染症の動向】 8/30～9/5</p> <ol style="list-style-type: none"> RSウイルス感染症:14→7件・・・ほとんど減少 咽頭結膜熱:1→2件 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎:4→1件 感染性胃腸炎:38→42件 手足口病:0→3件 ヘルパンギーナ:4→13件・・・祇園12件 全国的に増加傾向 流行性角結膜炎:3→2件 <p>＜安佐地区:報告数の推移＞ 9/7</p> <p>・コロナのせいで、報告数減少なお続く！</p> <p>＜広島市新型コロナウイルス新規患者数＞ 9/7</p> <p>・ピーク超えるも、なお患者多し。依然警戒！</p> <p>【ファイザー社のワクチンで、接種約3ヶ月後に抗体価が低下】 藤田医科大8/25</p>
2	咽頭結膜熱	2									2	↑	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎						1				1	↓	
4	感染性胃腸炎	13	5	3		3	16	1	1		42	↑	
5	水痘												
6	手足口病	3									3	↑	
7	伝染性紅斑												
8	突発性発しん												
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ	12				1					13	↑	
11	流行性耳下腺炎												
12-A	インフルエンザ(A型)												
12-B	インフルエンザ(B型)												
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		2								2	↓	
15	麻しん												
16	風しん												
17	MCLS(川崎病)												
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎												
21	クラミジア肺炎												
22	その他												
合計		37	7	3		4	17	1	1		70		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イトコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります！

【急性ウイルス性肝炎、ペロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り

・2回目の接種後、抗体大幅に増大。しかし3か月後に低下
・ワクチンの効果は抗体産生以外に、細胞性免疫によるものもあるため、効果判定にはなお今後も研究が必要。